

総合実習「平板測量」

農業科1年生

9月29日（火）より、1年生のコース別学習が始まりました。本校では、水利科学コースと測量設計コースを選択した生徒が農業土木科として来年度より本格的に学習に励みます。

はじめに、農業土木科の基幹科目である「測量」の基礎として「平板測量」を学習します。これは、測量の基礎を学ぶためには重要な内容で、測量器具の据え付け、測定の方法、製図の方法等を学びます。

実習では、本校グラウンドで4人一班となり据え付け、三角形および四角形の計測と作図を行いました。慣れない作業に苦戦していましたが、何度も実践を積み重ね習得してほしいと思います。

10月27日（火）からは、学習の総まとめとして本校の温室やハウスの周りに設置された六角形の計測、作図、面積計算に臨んでいます。多くの班が苦戦した中、計測が終了した班もあり、技術の習得を実感できました。



本校グラウンドでの据え付けと計測の様子



本校の温室、ハウス周りでの計測の様子